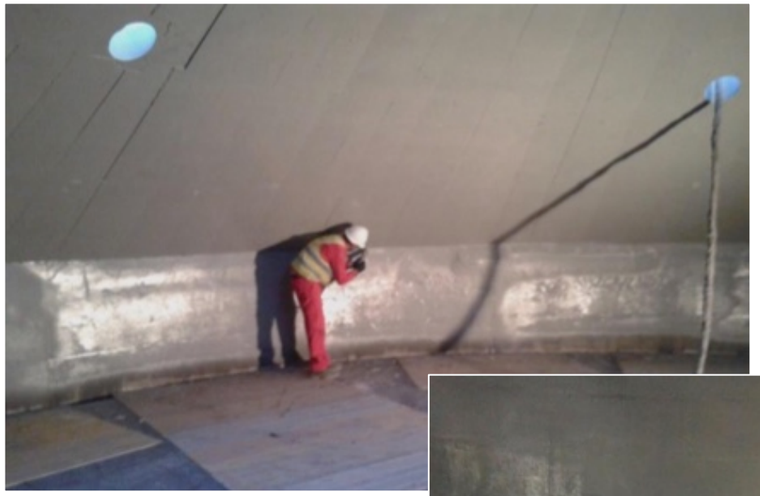
水処理施設　消化層の防水と保護　— スペイン



概要

スペイン・グラナダの沿岸部に位置する廃水処理施設には、鉄筋コンクリート製の第 2 消化槽が設置されています。コンクリートの耐久性を高め、将来のメンテナンスや補修の必要性を抑えるために、保護・防水処理が必要でした。

廃水処理場のコンクリート構造物は、酸性条件や硫酸塩などの化学物質による攻撃の結果、わずか数年で腐食損傷を受けることがよくあります。 これらの施設では、腐食性の強い条件が一般的なため、構造物は信頼性の高い耐久性のあるシステムで完全に保護されなければなりません。

ソリューション

利用可能なすべてのオプション、暴露条件、耐久性の要件を考慮して、マスターシール M 689 超速硬化型ポリウレア膜を使用してシームレスな保護を提供することが決定されました。コンクリート表面は、塗膜施工前にマスタートップ P 617 で下塗りされました。

システム概要

- シームレスで完全接着の防水膜
- 高い弾性とひび割れ追従性を兼ね備えた高い機械的・化学的耐性
- 超速硬化型吹付け方式

お客様へのメリット

選択されたソリューションは、高い機械的耐性と耐薬品性を備えた耐久性のある保護を提供しました。スプレー塗布により、複雑な形状や細部にも適応するシームレスな膜を実現し、同時に塗布時間も短縮されました。

塗膜層は急速に硬化し、急速に強度が向上します。そのため、非常に短い時間で設置を完了させ、消化槽の運転を迅速に行うことができました。

場所：　スペイン　グラナダ

製品：　マスタートップ P617 (300kg), マスターシール P691 (20kg), マスターシール M689 (2300kg)

施工面積：　1100m^2